

久留米大学を受診した患者さんへ

「頭蓋内胚細胞腫における(1)bifocal tumor の意義、(2)髄液細胞診陽性症例の治療について
の後方視的研究」の研究に使用する情報について

この研究では、久留米大学を受診し、手術・検査の際に採取し保存されている以下の情報を使用します。

- 1) 期間：1990 年 1 月から 2015 年 12 月
- 2) 受診科：脳神経外科
- 3) 対象疾患名：頭蓋内胚細胞腫瘍
- 4) 使用する情報：診療情報等

あなたの試料を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。

ご了承いただけますよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：脳神経外科

研究代表者：職名 教授 氏名 森岡基浩

研究分担者：職名 講師 氏名 宮城尚久

職名 助教 氏名 中島慎治

職名 助教 氏名 音琴哲也

2) 研究の意義と目的：頭蓋内に発生した胚細胞腫瘍は未だ解明されていない点があります。今回の研究では、頭蓋内に発生した胚細胞腫瘍が術前の症状と画像検査でどの程度診断がつくのか、脳脊髄液の検査の結果から放射線治療をどのように選択すべきかを明らかにすることを目的としています。

3) 研究の方法：過去の患者さんのカルテ情報と画像情報からどのような検査結果を示した患者さんがどのような経過を辿ったのかの情報を、全国の共同研究施設と共に集めて検討します。

4) 研究期間：平成 28 年 6 月倫理委員会承認後～平成 29 年 3 月 31 日

5) 上記の情報の使用を選定した理由：治療開始後から比較的時間の経過した症例を対象とすることで、対象となる疾患の長期的な動向を把握するため、比較的過去の症例も対象とします。また、今回は患者さんへの負担や侵襲がないように過去のカルテ情報のみを使用します。

6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：この研究の基幹となっている施設に送付する情報には年齢、性別は含まれますが、個人の氏名や居住地、生年月日などの情報は含まれません。また、久留米大学内で情報を使用する際にも個人情報伏せて取り扱いをします。

7) 研究成果の発表の方法：学会での発表や論文として公表されます。

8) 利益相反：本研究は特定企業からの資金援助はありません。

9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

（代表者氏名）脳神経外科、教授 森岡基浩

（住所）久留米市旭町 67

（TEL） 0942-31-7570 （FAX） 0942-38-8179